



ロータリー：
変化をもたらす

2017-18年度
国際ロータリー会長
イアン・ライズリー
第2600地区ガバナー
関 邦則

国際ロータリー第2600地区

上田六文銭ロータリークラブ

RoKumonsen Rotary Club

創 立 1997年2月18日



2017-2018 会長：生川 秀樹 ■ 幹事：杉山 裕
例会日 毎週火曜日 12:30-13:30 例会場 上田東急REIホテル2F
事務局 〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル3F
TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>
●会報委員長 松澤 一志 ●副委員長 北村 久文 ●委員 柄澤 亮



例会日誌



会長挨拶

司 会	中澤 信敏君
開会点鐘	生川 秀樹君
斉 唱	「上田六文銭 RC の歌」
慶 祝	
誕生祝	生川 秀樹君 (7 日) 松澤 一志君 (10 日)
結婚記念祝	横沢 正君 (25 日) 山田 豊君 (26 日)
ラッキー賞	
提供者	生川 秀樹君
フランス産ワイン	宮澤 広一君
委員会報告	
・広報情報委員会	西澤尚夫君
	『ロータリーの友』紹介
・ロータリー財団委員長	宮澤広一君
	R 財団寄付ご協力をお願い
・社会奉仕委員長	中澤信敏君
	4/24 美穂ヶ池清掃について
プログラム	
P E T S 報告	
	会長エレクト 水野 泰雄君



会長挨拶

生川秀樹君

本日は恐縮ですが「私の特技」の話をして頂きます。以前にも話しましたが、音楽関係はまったく駄目で、スポーツ関連もゴルフをすれば、ハーフで 72 をたたいた事もあり、とても特技とは言えません。昔は、一度行ったところは、次も迷わず行けることが、多少自慢ではありましたが、最近はGPSを使ったナビがありますので特技とは言えなくなってしまいました。敢えて1つ挙げるとすれば、動物に乗ることでしょうか。乗るのが馬なら、結構高尚な趣味とも言えるのですが、私が上手に乗ることが出来たのは象でした。

2017 年の正月休みにルアンパバーンと言うラオスの京都と呼ばれる街に行きました。その際に、オプションツアーとして参加したのが「象使いライセンス取得ツアー」でした。象に乗るだけであれば、わざわざラオスまで行かなくても、タイのバンコク近郊でも可能ですが、私が関心を持ったのは「ライセンス取得」でした。大型自動二輪のライセンスを持っているのも自慢の一つになると思いますが、上田市で「象使いライセンス」を持っている人は、そうはいないのではないかと考え、このツアーを即決で申し込みました。

象乗り体験は、街の中心部から千曲川くらいの大きさの川に沿って未舗装の道を車で小一時間くらい行ったエレファントキャンプで行なわれます。トレーニングは、ジャングルや川でも行われるので、まずは専用のユニフォームに着替えます。最初は座学で、どのように象の背中に乗るのか、どのようにして象をコントロールするかを学びます。象はとても賢い動物で人間の言葉を理解しま





す。ちなみに進めは「PAI」、止まれは「HAO」、右に行け (PAIKUA)、左に行け (PAISAI) もそれぞれ言葉で言えばその通りに動きますが、象の耳を軽く蹴ることで、指示ができます。ちなみに行きたい方向の逆の耳を蹴ります。基本的な知識を学んだあとは、スタッフ同乗のもと、ジャングル探検をしました。道なき道を突き進むのは、象乗りならではの醍醐味でした。慣れてくるとスタッフが象から降りて、ひとりで象を操ります。ジャングルを一周した後は、象の餌やりです。草の束を大量に与えますが、草よりはバナナの方が好きなようで、ひと房 1 ドルのバナナを喜んで食べていました。昼食をはさんで午後は、川べりの散歩と水浴びです。スタッフが傍に付きますが、完全に一人乗りです。水浴びはツアーのハイライトで、お世話になった象の体を、感謝の気持ちを込めてブラシで洗います。象は泳ぐことや潜ることも得意で、人を背中に乗せたまま潜ったり、鼻から水シャワーを人に掛けて、はしゃぎます。象はびしょ濡れになった人のリアクションが面白いようで、私も完全に象に弄られました。最後に、象乗りライセンスを授与され、帰路につきます。

いかがでしたでしょうか。象使いライセンスを欲しいと思われ方に現地への行き方をご教示いたします。ルアンパバーンへは、タイのバンコク経由で約 10 時間です。ライセンスには興味があるが、時間がないと言う方には、どうしたら良いか、次週以降にお話ししたいと思っておりますので、楽しみにしててください。



幹事報告

杉山 裕君

1. 地区事務所より
・『地区研修・協議会』出席のお礼

全会員配布物

1. 当クラブ会報 第 973・974・975 号
2. 月信 4 月号
3. ロータリーの友 4 月号
4. 上田東急 REI ホテルお食事ご優待券
(東クラブ 今成様より)



出席・ニコニコBOX報告

	ベース	欠席	メイク	出席率
本日	22	3	-	86.36%
前々回	21	8	1	66.66%

飯島俊勝君 あつという間に葉桜です。安定した天候になってほしいですね。

水野泰雄君 今日は PETS の報告です。来年度もよろしくお願いたします。P.S 大谷君の活躍～すばらしいです。

田中栄一君 昨日は新井のロッセホテルに行って来ました。1泊2食付6万円でした。

山崎芳雄君 今年の桜は早いですね！

柄澤 堯君 美穂ヶ池、しだれ桜満開です。来週までもつかな？

生川秀樹君 財団への寄附を心からお願いいたします。

肥田野秀知君	笠原 一洋君
北村 久文君	小嶋 修一君
松澤 一志君	宮原 宏一君
宮澤 広一君	中澤 信敏君
西澤 尚夫君	杉山 裕君
吉田 穰君	



プログラム

PETS(会長エレクト研修セミナー) 報告 会長エレクト 水野 泰雄君



次期 RI 会長のご紹介
バリー・ラシン氏
(バハマ、イーストナ
ッソー・ロータリーク
ラブ所属) テーマ:BE
THE INSPIRATION: “イ
ンスピレーションにな
ろう” とは「ロータリ
アンは自らを鼓舞する

ことにより、ロータリークラブ、地区 R I 事業を未来に向かって進化させるとともに、地域の人々を応援し多くの人々の鼓舞につながる活動をする人になろう」ということです。

私たちは前向きな変化を生み出し、今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。

ロータリーのビジョン声明: 私たちロータリアン





は、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。(2017 年 6 月 RI 理事会承認)

戦略計画 (ROTARY'S STRATEGIC PLAN) : 価値観を行動に

- ・私たちは、親睦を通じて生涯にわたる友情をはぐくみ、国や文化を超えた理解を促します。
- ・私たちは高潔性をもって約束を守り抜き、倫理を守ります。
- ・多様性を誇るロータリーは、さまざまな考え方をつなぎ、多角的なアプローチで問題に取り組みます。
- ・私たちは、奉仕を通じてリーダーシップと職業のスキルを生かし、地域社会の問題に取り組みます。

2018~2019 年度 国際ロータリー目標

優先項目 1

「クラブのサポートと強化」に関する目標

1. 現会員を維持する
2. クラブの会員数を増やす
3. 新クラブを結成する
4. 女性会員、40 歳未満の会員、ロータリーに入会するローターアクターの数を増やす

優先項目 2

「人道的奉仕の重点化と増加」に関する目標

5. ポリオ撲滅活動への現金寄付と地区からの DDF 寄贈を増やす
6. DDF を利用した地元や海外での地区補助金ならびにグローバル補助金を増やす
7. インターアクトとローターアクトが地元や地域社会と一緒に、奉仕プロジェクト（環境関連のプロジェクトを含む）に参加するよう促す
8. 年次基金への寄付を増やし、2025 年までに 20 億 2500 万ドルの恒久基金を達成する

優先項目 3

「公共イメージと認知度の向上」に関する目標

9. ポリオ撲滅におけるロータリーとロータリアンの役割の周知を図る
10. ロータリーへの認識を高め、「世界を変える行動人」キャンペーンを推進する・(ロータリー

リーダー)

11. ロータリーショーケースとアイデア応援サイトを利用したり、クラブ史を記録することで、ロータリークラブのプロジェクトに対する認識を高める

国際ロータリー第 2600 地区

2018 - 2019 年度 地区標語「Find the Value」
(価値を見出そう)

第 2600 地区方針

ロータリアン、ロータリークラブ、地区、国際ロータリーは、私たちを取り巻く地域社会・国際社会そして経済環境の変化、また人々の価値観の変化と整合をとる必要があります。情報があまりに早く世界を駆け巡る中、かえって立ち止まることが多いと感じます。

本年度は、改めてロータリーとその活動の価値を一人一人が見出し、自らが実践するロータリアンとして昨日と違う自分を見つけ、継続して実行する人になる年にしましょう。

第 2600 地区の行動計画

「クラブ及びグループ」

1. ロータリーデーの開催

[2018 - 2019 RI・全クラブ実施事業]

- ・クラブあるいは複数クラブ合同の事業について「ロータリーデー」としてロータリークラブへの理解と公共イメージの向上の機会とする。(例：クラブ周年事業や地区補助金事業実施日をロータリーデーに位置付けるなど)

2. My Rotary への登録・アクセス促進 (RI インターネットサイト)

- ・各クラブ事務局における録確認と推進により 60% の登録を目指す。

3. クラブセントラルの活用 (RI インターネットサイト)

- ・クラブ事業計画と進捗・過去の記録・現在のクラブ状況、RI 事業の確認。
- ・ロータリーの理解に役立つ資料、委員会(クラブ・地区)研修テキストの入手。

4. ロータリーへの理解を深め、退会防止につなげるための入会 3 年未満会員の研修の実施。

- ・クラブ或いは IM 時に行う。

5. 会員増強目標は各グループ純増 10 名の達成。





- ・各クラブ純増会員の目標設定と新入会員候補者名簿作成と取組み計画の作成と実施。

6. 地区事業へのクラブの責務の理解と地区（R I）事業への参加の促進。

- ・地区事業への全クラブ参加の達成。（目安はクラブ会員 10 名当り 1 名の地区事業委員会への委員推薦）

7. ロータリー財団寄付ゼロクラブゼロの継続。

8. ロータリークラブ対象のロータリー賞への挑戦

「寄付目標」

- ・ロータリー財団

年次基金への寄付 150 ドル/会員

ポリオプラスへの寄付 30 ドル/会員

ロータリー平和センターへの寄付

500 円/会員

ロータリー財団恒久基金への寄付

1,000 ドル/会員（任意）

- ・米山記念奨学会

普通寄付 3,000 円と特別寄付合わせて
20,000 円以上を目指す。

会員増強

1. 会員のロータリーの目的・組織・活動についての理解度向上

- ◇ 会員増強のキャッチフレーズ

・「異業種交流の場」を前面に出す（経営のヒントの場・人脈など）

- ・地域社会・地域経済への貢献
- ・次世代育成と世界の課題への貢献

- ◇ 若い会員からの推薦促進

2. 会員維持

- ◇ 新会員セミナーの実施

- ◇ 地区事業委員会への推薦・参加（新会員の地区委員会への推薦など）

- ◇ 高齢会員の承継者の加入に向けた工夫

- ◇ 楽しい例会・事業の提案と実施

※クレジットカード決済でクラブ、地区、委員会、個人単位の利用で社会貢献

※連絡と情報は E-メールとウェブサイトから
田中作治元 R I 会長の言葉を書き添えます。

「奉仕とは、片手間にすることでも、たまに取り
組んでみることでありませぬ。奉仕とは生き方

です。それは、思いやりの心を重んじることであり、調和へといたる道です。」

会長エレクト研修セミナー(PETS) 参加感想
たくさんのクラブがあり、それぞれに特徴があり問題を抱えてることを再認識しました。また、RI・地区・クラブとの関係が初めて理解できました。会社経営も同じですが、理念に基づく戦略計画の作成が大事で、さらにそれを実行する必要があります。様々な考え方・奉仕があり、その蓄積が仲間づくりになり自分への奉仕から奉仕への交換としてロータリー活動をしていこうと思いました。

2018-2019 国際ロータリーテーマとロゴ



BE THE INSPIRATION

全世界で、ロータリーはかつてないほど重要な存在となっており、より良い世界を築くその潜在能力は莫大です。残念なことに、ロータリーがどんな団体で、どんな活動をしているのかを十分に理解している人は多くありません。私たちのクラブ内でさえ、多くのロータリアンがロータリーについて十分に知らず、ロータリー会員であることの恩恵を十分に享受していません。一番大切なのは、前向きな変化を生み出し、私たちが今日直面する課題に勇気と希望、そして創造性をもって正面から立ち向かう意欲を、クラブ、地域社会、そして組織全体から引き出すための「インスピレーション」となる必要があるのです。私にとって、ロータリーは、単なる「モデル」ではなく、インスピレーションです。ロータリーは、可能性を指し示し、そこに到達する意欲を引き出し、行動を通じて世界の「インスピレーションになる」ための道を拓いてくれるのです。

